



生涯学習だより

第13回あんなか市民フェスティバル 第42回 市民展

会場▶安中体育館(旧安中高校体育館)
日時▶11月15日(木)～18日(日)
午前10時～午後4時(最終日:午後3時まで)

作品展▶

○造形美術展(第64回安中市造形美術展)

・チャリティー作品展示有り

○美術手工芸展

・チャリティー作品展示有り

【幸せお手玉をつくる教室】

会場▶1階特設会場
18日(日)午前10時～ 先着30人 入場無料

○市民書道展

・チャリティー作品展示有り

○市民写真展

○市民華道展

【子ども生け花体験教室】

会場▶1階特設会場
17日(土)午前10時～ 先着10人 参加費500円

○郷土古文書解読展

○児童生徒作品展(旧安中市地域小中学校)

会場▶2階

○くらしの会工夫展

○ユネスコ資料展

○市民の茶席

会場▶1階特設会場

日時▶17日(土)・18日(日)
午前10時～ 先着150人 入場無料

【子ども抹茶体験コーナー】

会場▶1階茶道控室
日時▶17日(土)・18日(日)
午前10時～正午 先着30人 入場無料

○芸能協会体験教室【おことの体験教室】

会場▶1F特設会場
日時▶17日(土)午前10時30分～午後3時 無料
18日(日)午前10時30分～午後2時 //

主催▶安中市市民展実行委員会

後援▶安中市教育委員会



人権教育講演会

安中市人権教育推進委員会の平成30年度の重点課題は、「プライバシーに関する問題」です。人権教育推進委員会では、推進計画に則り、さまざまな人権課題に共通するプライバシーに関する問題について、専門家の話を聴いたりするなど研修の機会を設けて、多様化する人権問題に対する理解を深めています。ほかにも学習機会を充実するため、市民を対象とした人権教育映画会や講演会を行っています。

今回、下記のとおり人権教育講演会を開催します。大勢の皆さまのご来場をお待ちしています。

日時▶11月30日(金)
午後3時(開場 午後2時30分)

場所▶安中市文化センター ホール

定員▶先着800人(入場無料)

内容▶演題「人権教育のあり方 人権って何?」
～子ども社会、大人社会のプライバシー～

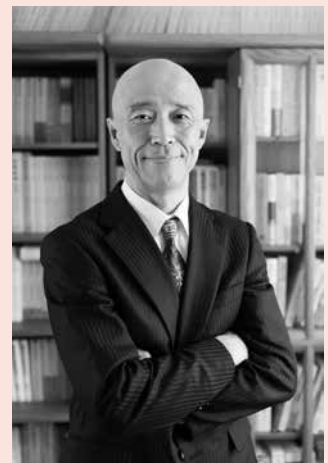
講師▶菊地 幸夫 さん(弁護士)

■プロフィール■

1957年生まれ。弁護士(第二東京弁護士会)。番町法律事務所。

中央大学法学部卒業。元司法研修所刑事弁護教官。現在、社会福祉法人練馬区社会福祉事業団理事も務める。また、日本テレビ「行列のできる法律相談所」および「スッキリ」をはじめ、数本の番組にレギュラーとして出演。弁護士としては、民事・刑事・学校・教育問題などを手がける。

主催▶安中市・安中市教育委員会・
安中市人権教育推進委員会・
西毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会・
高崎人権擁護委員協議会安中支部



平成29年度人権作品集
「おもいやり」から
「日本は自殺大国」
安中市立松井田東中学校
三年 五代 彩乃
私は朝、ニュースを観ていてとても悲しい気持ちになった。ニュースの内容は次のようなものだった。
「神奈川県のアパートの一室で九人の遺体が見つかった。犯人は九人を二ヶ月にわたって殺害したと供述。」
恐ろしく、悲しい事件だった。どうしてこんな事件が起きてしまったのか。ニュースをそのまま観ていると、原因となるものが出てきた。
殺害されてしまった九人のほとんどがSNSで容疑者と知り合っていた。女性はみんなおとなしく優しい人だったという。そして、自殺志願者だったらしい。被害者は、「自殺したい」と話して容疑者についていき、殺害されてしまった。「自殺」という言葉に、私は胸をしめつけられた。前にも自殺に関連する事件を何度も観たことがあった。この事件をきっかけに、私は年間自殺してしまう人がどのくらいいるのか、調べることにした。結果、次のようなことがわかった。(つづく)

問合せ▶生涯学習課生涯学習係 (☎内線2245)